



横浜市立釜利谷東小学校

10月号

# 学校便り

TEL 045-783-9398 FAX 045-701-9817

令和元年9月30日

ひがしの願い

ひとつの命  
がんばる心  
しんじあう仲間

## 折り返し地点を迎えて

校長 皆川 誠

「暑さ寒さも彼岸まで」の言葉通り、朝晩はとても過ごしやすい気候になってまいりました。

さて、夏休み明けを振り返ってみると、台風や大雨に冷や冷やさせられた1ヶ月だったように思われます。特に近年の台風は、強い勢力のまま接近・上陸したり、今まで通ったことのないコースを進んだりして、日本各地に大きな被害をもたらせています。台風15号により大きな被害を受けた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

「記録的な・・・」とか「観測が始まって以来の・・・」というニュースをよく耳にするようになり、異常気象と言われるものが普通の自然現象になりつつあるような気がして、怖さも感じます。学校では、避難訓練や日常生活の中で、台風に限らず「いざ」という時に備えた行動について、子どもたちに指導をしております。今月は、大きな地震の後に大津波警報が出されたという想定で、赤井谷第三公園まで避難する訓練を行います。ご家庭においても、緊急時の連絡先や災害時の備蓄品等について、まずは自助の視点から、お子さんと一緒に確認していただけたらと思います。

4月の新年度スタートから半年が過ぎました。入学直後は緊張気味に過ごしていた1年生の子どもたちも、学習や行事の積み重ねによって、今では立派な小学生として、日々の学校生活に溶け込んでいることに気が付きます。1年生に限らず、2年生から6年生にとっても、年度初めや夏休み明けの9月は、新たな環境に適応したり、生活のリズムを取り戻したりするのに苦慮する傾向があります。そのような中で、日常の学校の生活を落ち着いて過ごすことができているのは、それぞれのご家庭での励ましや工夫があったからです。心より感謝申し上げます。

10月は、前期と後期の節目に当たり、11日で前期が終了し、3連休の後、15日から後期が始まります。前期の終わりにあたり、各担任から「あゆみ」が手渡されます。子どもたちはドキドキしながら「あゆみ」を持ち帰ると思います。頑張ったことは大いに褒め、課題となる部分がありましたら温かな励ましの言葉をかけ、後期に向けての意欲を高めてもらえたらと思います。

今月は、5年生の「三浦宿泊体験学習」を皮切りに、4年生の「野島宿泊体験学習」、1,2年生の「金沢自然公園合同遠足」、11月に入ると、3年生の「区の音楽会」、6年生の「横浜市体育大会」、そして個別支援学級の「三浦宿泊学習」というように、どの学年でも校外での活動が予定されています。普段なかなかできない体験を通して、また一回り成長してくれることを期待しています。